

# 英語科 学習の手引き(シラバス)

◎第1学年 1週あたり 4時間 年間140時間

## 1 英語科で身に付けたい力(目標)

- ・英語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- ・初歩的な英語を用いて、自分の考えや目的など伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。
- ・初歩的な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など相手が伝えようとすることを理解する。
- ・言語についての知識を身につけると共にその背景にある文化などを理解する。

## 2 学校での学習の進め方

- ・授業の中で英語をたくさん使い、英語に慣れ、聞く能力、話す能力を高め、コミュニケーションができるようになる。
- ・基本的な単語、連語、文法を理解し、読み書きの力をつける。
- ・英語の歌やゲーム、bingoなどを通して英語に慣れ親しむ。
- ・AET との生きた英語のコミュニケーションを通じて躊躇しないで英語を使えるようになる。AET から英語の正しい音を学ぶ。
- ・英語の基礎学力を身につける。

### 授業に必要なもの

Sunshine English  
Course 1 / ジョイフルワーク / 英語ノート

## 3 評価の観点・方法

### (1) 知識技能・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読・暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、スラスラ Speaking Englishなどで評価します。

### (2) 思考・判断・表現・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読・暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、スラスラ Speaking Englishなどで評価します。

### (3) 主体的に取り組む態度・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読、暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、ノートの工夫、諸課題に対する姿勢などで評価します。

## 4 授業を受ける心構え

- ①授業中はしっかり集中して、英語をたくさん使おう。間違えを恐れずに、何事にも積極的にトライしよう。
- ②予習(宿題)は新出単語調べ、本文なぞり・うつし、日本語訳をやってこよう。

- ③復習はその日のうちに、教科書本文の音読、単語練習、文法確認をしよう。  
 ④AET と積極的に話そう。(休み時間も)  
 ⑤英語は慣れる事が大切です。五感をフルに活用して繰り返し、練習しよう。(読む、書く、聞く、話す)

## 5 授業の年間計画

Classroom English 教室で使う英語になれよう  Get Ready① ようこそ!みらい中学校へ Get Ready② みらい中学校の仲間たち Get Ready③ 新しい仲間インタビューしよう Get Ready④ 自分のことを友だちに知ってもらおう Program 0 アルファベットを確かめよう / 辞書を引いてみよう  Program 1 友だちを作ろう (be 動詞 am,are / 疑問詞 where) Program 2 1B の生徒たち (一般動詞 / 複数形 / 疑問詞 when)  Program 3 タレントショーを開こう (助動詞 can / 疑問詞 what) Our Project 1 あなたの知らない私 Program 4 Let's Enjoy Japanese Culture. (指示代名詞 This, That / 代名詞 he, she, it / 疑問詞 who)	4月       5月    6月   7月
Program 5 The Junior Safety Patrol. (三人称・単数・現在) Program 6 The way to School. (代名詞 / 疑問詞 why)  Program 7 Research on Australia. (There is, There are 構文 / 疑問詞 how) Our Project 2 この人を知っていますか Program 8 The Year-End Events. (現在進行形 be 動詞+~ing)  Program 9 A Trip to Finland. (一般動詞の過去形)	9月   10月  11月  12月
Program 10 Glandma Baba's Warming Idea! (be 動詞の過去形 was, were / 過去進行形)  Our Project 3 私が選んだ1枚	1月 2月 3月

# 英語科シラバス

第2学年 1週あたり 4時間 年間 140時間

## 授業の目標

- 英語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- 初歩的な英語を用いて、自分の考えや目的など伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。
- 初歩的な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など相手が伝えようとすることを理解する。
- 言語についての知識を身につけると共にその背景にある文化などを理解する。

## 授業の概要

- 授業の中で英語をたくさん使い、英語に慣れ、聞く能力、話す能力を高め、コミュニケーションができるようになる。
- 基本的な単語、連語、文法を理解し、読み書きの力をつける。
- タブレットを使い、英語の歌やゲームなどを通して英語に慣れ親しむ。
- AET との生きた英語のコミュニケーションを通じて躊躇しないで英語を使えるようになる。AET から英語の正しい音を学ぶ。
- 国際社会において不可欠な英語の基礎学力を身につける。普通教室で、講義及び単語文章などの反復練習などを行う。また、週1時間程度 AET とコミュニケーション活動を行う。

## 授業計画

1年生の復習、授業規律 1年生での未習事項 (be 動詞過去形 過去進行形 感嘆文 want to 動詞)	4月
Program1 Starts of a New school Year (・will ・be going to ・接続詞の if when)	
Interact ・夏休みの予定 ・埼玉を紹介 (未来表現)	5月
Program2 Leave Only Footprints (・接続詞 that ・must ・have to)	
Interact ・Our school trip ・A Good Pet	6月
Power-up 1 2 天気予報を聞こう 電話をかけよう(未来表現)	
Program3 Taste of Culture (・不定詞 ・動名詞)	
Our Project4 夢の旅行を企画しよう	7月
Reading① Gon,the Little Fox	
Program4 High-Tech Nature (・比較級 ・最上級 ・as~as..)	9月
Interact Let' s interview. What' s Your "Ichiban" ?	

<p>Program5 Work Experience          (・how to～ ・look や get+形容詞)          (・become+名詞か形容詞 ・主語+動詞+人+もの)</p> <p>Power-up レストランで食事をしよう。</p> <p>Program 6 Live Life in True Harmony          (・受け身)</p> <p>Interact What Do You Think? Do You Know This?</p> <p>Our Project5 こんな人になりたい</p> <p>Reading Friendship beyond Time and Borders</p> <p>Program7 A Gateway to Japan          (現在完了 完了 経験)</p>	<p>11 月</p>
<p>Program7 A Gateway to Japan          (現在完了 完了 経験)</p> <p>Interact My To-Do List Tell Me about Your Unusual Experiences</p> <p>Power-up 空港アナウンスを聞こう</p> <p>Program 8 A Hope for Lasting Peace          (現在完了 継続 現在完了進行形)</p> <p>Power Up メールで近況報告をしよう。</p> <p>Our Project6 この1年で得た「宝もの」</p> <p>Reading Visas of Hope</p>	<p>1 月</p> <p>2 月</p> <p>3 月</p>

## 教科書 教材

Sunshine English Course 2 /A4 ノート/エイゴラボ②/絶対評価プリント

## 評価の方法

### (3) 知識・技能・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読・暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、ムキムキ Speaking Englishなどで評価します。

### (4) 思考・判断・表現・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読・暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、ムキムキ Speaking Englishなどで評価します。

### (3) 主体的に取り組む態度・・・

定期テスト、小テスト、授業での取り組み、音読、暗唱活動、スピーキングテスト、ペア・グループワーク、プリント、ノートの工夫、自主学習用英語ノートの提出、諸課題に対する姿勢などで評価します。

## **授業を受ける心構え**

- ①授業中はしっかり集中して、英語をたくさん使おう。間違いを恐れずに、何事にも積極的にトライしよう。
- ②予習（宿題）は新出単語調べをやってこよう。
- ③復習はその日のうちに、教科書本文の音読、単語練習、文法確認をしよう。全てにおいて何度も**声に出す**こと。復習のゴールは自分一人で「他人に説明できるようにする。」です。そのためにも、「独り言授業」などを実践してみよう。
- ④AET と積極的に話そう。（休み時間も）
- ⑤英語は慣れる事が大切です。五感をフルに活用して繰り返し、練習しよう。（読む、書く、聞く、話す）

# 英語科学習の手引き（シラバス）

## 1 英語科で身に付けたい力(目標)

- ・英語でのコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- ・初歩的な英語を用いて、自分の考えや目的など伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。
- ・初歩的な英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向や具体的な内容など相手が伝えようとすることを理解する。
- ・言語についての知識を身につけると共にその背景にある文化などを理解する。

## 2 学校での学習の進め方

- ・授業の中で英語をたくさん使い、英語に慣れ、聞く能力、話す能力を高め、コミュニケーションができるようになる。
- ・基本的な単語、連語、文法を理解し、読み書きの力をつける。
- ・英語の歌やゲーム、bingo などを通して英語に慣れ親しむ。
- ・AET との生きた英語のコミュニケーションを通じて躊躇しないで英語を使えるようになる。AET から英語の正しい音を学ぶ。
- ・国際社会において不可欠な英語の基礎学力を身につける。
- ・講義及び単語文章などの反復練習などを行う。
- ・週1時間程度 AET とコミュニケーション活動を行う。

**授業に必要なもの**  
Sunshine English  
Cours 3 /英語ラボ/  
英語ノート/3年間の総  
整理問題集

## 3 評価の観点・方法

### (5) 知識技能

定期テスト、単語テスト、単元テスト、レポート、授業でのプリントなどで評価します。

### (6) 思考・判断・表現

定期テスト、単元テスト、本文要約、ワークシート、暗唱やスピーチなどの実技テストなどで評価します。

### (3) 主体的に取り組む態度

定期テスト、授業での取り組み、レポート、ワークシート、ノート、ワークで評価します。

## 4 授業を受ける心構え

- ①授業中はしっかり集中して英語をたくさん使おう。
- ②予習は新出単語をノートに調べてくる。(できれば辞書を使って)
- ③復習はその日に習ったことを復習し、教科書本文の音読、単語練習。
- ④AET と積極的に話そう。(休み時間も)
- ⑤英語は慣れる事が大切です。繰り返し、練習しよう。(読み、書き、聞き、話す)
- ⑥英語で日記を書くなど工夫して勉強しよう。

## 5 授業の年間計画

<p>2年生の復習、授業規律 未習事項（現在完了 現在完了進行形）</p> <p>Program1 Bentos Are Interesting!          (ask [tell/want~to] It's ○for△to~ 主語+be 動詞+形容詞+that)</p> <p>Program2 Good Night. Sleep Tight.          (間接疑問文 主語+動詞 [tell など] +人など+that~)</p> <p>Program3 A Hot Sport Today          ((SVOC 使役動詞)</p> <p>Our Project7 記者会見を開こう</p> <p>Reading1 Faithful Elephants</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p>
<p>Program4 Sign Languages, Not Just Gestures!          (分詞の後置修飾 過去分詞の後置修飾)</p> <p>Program5 The Story of Chocolate          (関係代名詞 主格)</p> <p>Program 6 The Great Pacific Garbage Patch          (関係代名詞 目的格) 関係代名詞の省略</p> <p>Our Project8 あなたの町をPRしよう。</p> <p>Program 7 Is AI a Friend or Enemy?          (仮定法過去)</p> <p>Reading2 Malala's Voice for the Future</p> <p>Special Project 中学校の思い出を残そう。</p>	<p>9月</p> <p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月</p>
<p>Further Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ The Ig Nobel Prize 3年間の復習</li> <li>・ Library Lion 3年間の復習</li> </ul>	<p>1月</p> <p>2月</p>